

令和6年9月19日

第50号

はとバスグループ

鳩友会通信

発行
鳩友会事務局〒143-8512
東京都大田区平和島5-4-1
株式会社はとバス内
TEL:03(3761)8111
FAX:03(3761)7600

QRコードをスマホで読み込み、パスワード「hatobus8101」を打てばすぐに鳩友会HPをご覧いただけます。



合い言葉は、大好きはとバス!!

はとバスグループ鳩友会
会長 門村 輝夫

梅雨時と思えぬ暑さの去る6月26日、第16回はとバスグループ鳩友会総会が開催されました。

皆様のご協力で、議事も全て滞りなく承認を戴き、今期も鳩友会の活動が開始されました。日頃よりの会員の皆様のご協力、誠にありがとうございます。

そして、はとバスグループ各社の役員・社員の皆様には、日頃より鳩友会の活動にご理解とご協力をいただき、会を代表し心より御礼を申し上げます。

梅雨時と思えぬ暑さの去る6月26日、第16回はとバスグループ鳩友会総会が開催されました。

そこで、活発化させるためには、何かいいキャッチフレーズが必用と考えました。

心に浮かんだ、合い言葉それは**「大好き はとバス」**です。

大好きだからこそ、多くの皆様が鳩友会へ加入して下さり、イベントにも参加して戴いているのだと思います。

では、なぜはとバスが好きなのか? 考えてみました。私も、昭和51年に入社して今年で48年、人生の多くの事をはとバスで学び、ほかの道を進んでいたならば、得ることのできなかったであろう、数多くの楽しい思い出を作ることが出来ました。人生の半分以上をはとバスと関わり、本当に良かった!! これでは、

はとバスを好きにならずにいられませんか。でも、ただ長くいる人だけが、はとバスを好きという訳では勿論ありません。

ガイドさんがいい例ではないでしょうか? わずか数年在籍しただけでも、その思いは変わりません。その理由を伺うと、10代の一番多感な時期をばとで過ごし、二生の友と出会い、人生の大切なことは、はとバスで教わった、とおっしゃるのです。

この様に、在籍の長さや職種によらず、皆様はとバスが好きな訳ですね。

でも楽しい思い出が沢山あつた事だけが、好きな理由ではないと、この頃思うようになりました。他にどの様な理由があるのか? それは、はとバスがステークホルダーと言われる、(株主・お取引先・社員・そして何よりお客様さま)に支持され、愛され、感謝される事業であること。そして、わたしたち鳩友会メンバーは、はとバスグループに

縁あつて勤めることが出来た。これにより、自分の人生に充実感や遣り甲斐、誇りを得ることができた。このことが、はとバスをさらに好きになった、理由だと思えます。

さらにいま歩掘り下げて考えてみると、ではなぜ幼い子から年配の方まで、はとバスを支持し・愛し・感謝してくれるのでしょうか?

その訳を具体的に挙げてみます。楽しい思い出と言えば、修学旅行でのガイドさんとの出会いが青春の一番の思い出とか、子供の結婚式をシンフォニーで挙げたことが我が家の宝物といった話を、われわれはよくお聞きします。

逆に大変な時にも、はとバスにお世話になったという、お話しも皆さん聞いていると思えます。

3・11東日本大震災では大船渡まで中型バスを寄付をしに運んでくれて、地元出身のガイドさんが歌のショーまで開いてくれた。あの時は被災して半年経過して初めて笑った!! とか、最近の例では、

コロナの時ワクチン会場への送迎バスで、はとバスに乗った。この先どうなるのか不安でいっぱいの中、ほんのわずかな時間であったが、はとバスからの景色に気持ちがあまるようになった、等々のお話を私はお客さまから、直接聞きました。

このように、人生の節目・節目のうれしいときも、辛いときにも、はとバスの思い出があるという方が、創業以来76年で、何千万人もいらっしやると思えます。

大げさでなく日本人の人生には、はとバスが大きなお役に立っている。だからこそ、皆様に愛される、はとバスなのだと思えます。

こうした支持され、愛され、感謝をされる、はとバスという環境で、会員の皆様と巡り合えた事に感謝し、鳩友会での絆を更に深めていきたいと思います!! 今期もよろしくお願いたします。

大好き はとバス